

2019年1月1日 ゴルフのルールが変わりました。

図解ガイド

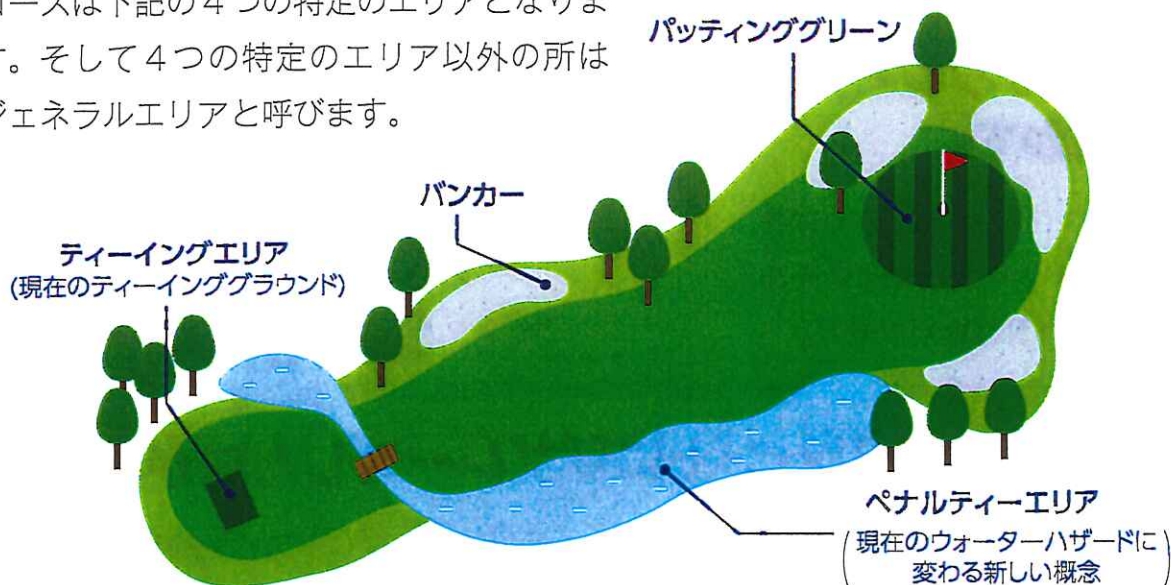
新規則では、ゴルフゲームをより分かりやすく、簡単にプレーすることができます。プレーヤーが理解しやすいように、コース上でよく使われる主な規則を抜粋しました。

1 プレーヤーの行動

ゴルフはプレーヤー自身が規則を適用し、必要であれば自らに罰を課すゲームです。したがって、プレーヤーはゲームのすべての面で誠実で、正直でなければならないことが明記されています。そして規則もプレーヤーが合理的に行った判断をできるだけ尊重することも追記されています。また、委員会は独自の「行動規範」を作成し、それに違反したプレーヤーに1打、2打、失格の罰を課すこともできます。

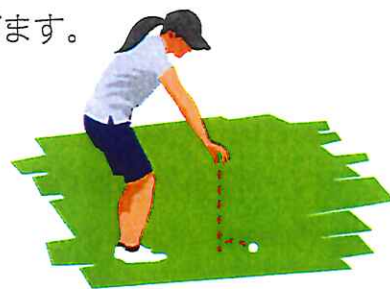
2 コースの名称

コースは下記の4つの特定のエリアとなります。そして4つの特定のエリア以外の所はジェネラルエリアと呼びます。



3 ドロップの方法

ドロップは膝の高さからドロップします。現在の肩の高さより低い所からドロップすることで球が大きく転がることを防ぎ、プレーの遅延を防ぎます。



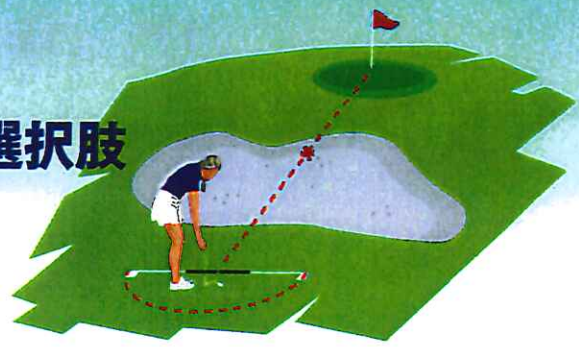
4 球を捜す時間

球を捜す時間は現在の5分間から3分間に短縮されます。この変更はプレーのペースに役立つでしょう。

裏面に続く→

5 バンカー内の球に対する アンプレヤブルの新しい選択肢

バンカー内の球に対するアンプレヤブルの処置に、現在の1罰打の処置の他に、2罰打で球とホールを結ぶ線上でそのバンカー外の後方に基点を決めて、その基点から1クラブレングス以内でホールに近づかない救済エリアに球をドロップする処置が追加されます。



6 ホールに旗竿を立てたままプレーすること

ホールに旗竿を立てたままパットをして、その球が旗竿に当たっても罰はありません。つまりホールに旗竿を立てたままパットすることができます。このことは、長いパットを残したプレーヤーが誰かが旗竿に付き添ってくれるのを待つ時間を短縮できるでしょう。



7 パッティンググリーン のプレーの線に触れる

パットをした球が転がっていくと推定するプレーの線に触れたとしても、その状態を改善することがなければ罰はありません。



8 パッティンググリーン上 の損傷箇所

パッティンググリーン上の損傷箇所を修理することができます。例えば、プレーの線上のスパイクマークを修理することができます。ただし、自然の凹凸やホールの摩耗を修理することはできません。



9 パッティンググリーン上 の球を動かす

パッティンググリーン上にある自分の球を偶然に動かしても罰はなく、その球は元の位置にリプレースしなければなりません。

10 パッティンググリーン上にリプレースした球が動く

パッティンググリーン上の球をマークして拾い上げて、元の位置にリプレースした球が偶然に動いた場合、その原因が何であったとしても、その球は罰なしに元の位置にリプレースしなければなりません。